

1 プログラムの名称

久留米大学放射線科専門研修プログラム

2 研修期間

3年

3 募集要項

募集人員： 4名

募集期間： 1次募集：日本専門医機構のスケジュールに準ずる。
2次募集：未定

応募資格： 医師免許を有している者
臨床研修を修了もしくは修了見込みの者

応募方法： プログラム応募申請書（1部）＊
履歴書（2部）
医師免許証写し（1部）
臨床研修修了証明書もしくは修了見込み証明書（1部）
＊申請書は当医局ホームページよりダウンロードして下さい。

選考方法： 書類審査・面接など

選 考 日： 別途、久留米大学医学部附属病院放射線科ホームページにてお知らせします。

処 遇： 大学規定に準ずる。

そ の 他： 久留米大学医学部附属病院放射線科（下記ホームページ）で確認され、ご不明な点はE-mailまたは電話でおたずね下さい。

4 プログラム統括責任者・指導医数

プログラム統括責任者：田上秀一

専攻医指導医数：26名

5 主な連携施設

済生会大牟田病院＊、済生会日田病院＊、佐世保共済病院＊
済生会二日市病院＊、高邦会高木病院＊ 大牟田市立病院＊、
九州国際重粒子線がん治療センター

（＊：専門研修連携施設）

6 プログラムの特色

日本専門医機構認定の放射線科領域専門研修の理念のもと、放射線科専門医としての多種多様な使命を果たす人材育成を目的としてプログラムを作成しています。放射線科領域における幅広い知識、錬磨された技能と高い倫理性を備え、コミュニケーション能力とプロフェッショナリズムを備えた放射線科専門医になることを目標とします。専門医研修1年目は放射線科診療に必要な基礎的知識、病態、技能、態度を習得できるよう研修を行います。2、3年目には放射線科専門医レベルの放射線診断、画像下治療、放射線治療の知識を2年間で習得できるよう研修を行います。各分野の経験豊富なエキスパートが同じ仲間として指導します。

7 プログラム統括責任者から一言

放射線医学は「放射線診断学」、「放射線治療学」、「核医学」そして「画像下治療IVR：インターベンショナルラジオロジー」を加えた四つの分野で発展し、臨床分野として院内で重要な役割を担っています。画像診断ではX線撮影、超音波、CT、MRI、PET、SPECT、などを駆使し、迅速かつ正確な診断を行なっています。IVRでは血管造影装置やCT、放射線治療では高精度の治療計画装置と放射線治療装置を活用し、低侵襲かつ効果的な治療を行っています。これらは病院の中の診療を支える重要な部門でありそこで活躍できる臨床に優れた放射線科医を育てたいと思います。また同時に臨床で生じた疑問点を解決するための研究力を備えた、優れた研究者としての能力も育てていきます。

8 連絡先・担当者

久留米大学医学部放射線医学講座

TEL:0942-31-7576 FAX:0942-32-9405

E-mail:kradiox@med.kurume-u.ac.jp

HP:https://radiology-kurume.jp

担当：医局長 宮田裕作

9 研修プログラムのURL

日本医学放射線学会

http://www.radiology.jp/

